

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 ～ 5	単元1 化学変化とイオン 第1章 水溶液とイオン	8	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子の成り立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見出して表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
5 ～ 6	単元1 化学変化とイオン 第2章 酸、アルカリとイオン	9	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見出して表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
6 ～ 7	単元1 化学変化とイオン 第3章 化学変化と電池	10	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見出して表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	化学変化と電池に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
7 ～ 9	単元2 生命の連続性 第1章 生物の成長と生殖	11	生物の成長と増え方に関する事象・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物の成長とふえ方に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
9 ～ 10	単元2 生命の連続性 第2章 遺伝の規則性と遺伝子	10	遺伝の規則性と遺伝子に関する事象・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
10 ～ 11	単元2 生命の連続性 第3章 生物の多様性と進化	8	生物の種類の多様性と進化に関する事象・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物の種類の多様性と進化に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
11 ～ 12	単元3 運動とエネルギー 第1章 物体の運動	9	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	運動の規則性に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
1	単元3 運動とエネルギー 第2章 力はたらき方	7	力のつり合いと合成・分解、力のはたらき方と運動の規則性や関係性、水中の物体にはたらく力についての基本的な概念や原理・法則などを、日常生活や実社会の事象と関連づけながら理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身につけている。	物体の運動の状態を力のはたらき方との関係について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のはたらき方と物体の運動の規則性や関係性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	物体の運動と力のはたらき方が関係する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2	単元3 運動とエネルギー 第3章 エネルギーと仕事	13	力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	力学的エネルギーに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2 ～ 3	単元5 地球と私たちの未来のために 第1章 自然のなかの生物	7	日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物が増加すると草食動物や肉食動物が時間を追うごとにその数がどのように増減するかを考察することができる。微生物のはたらきの実験結果から、分解者の役割を考察し、判断することができる。	生物と環境に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3	単元5 地球と私たちの未来のために 第2章 自然環境の調査と保全	10	日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	自然環境の保全や自然とヒトの関わりについて探究し、自然環境の保全や自然との向かい合い方に関して自らの考えをもつことができる。
主たる評価材料			定期調査や小テスト、実験・観察のレポート、ワークシート等の課題	定期調査や小テスト、実験・観察のレポート、ワークシート等の課題	授業への取り組み、ワークシートや問題集への取り組み 実験・観察のレポート